

総 行 政 第 39 号  
令和 8 年 1 月 28 日

各都道府県地域振興担当部長 様  
各都道府県市町村担当部長 様

総務省地域力創造グループ地域政策課長  
( 公 印 省 略 )

### 「令和 7 年度補正 ふるさとミライカレッジモデル実証事業」の募集について

平素より地域活性化の推進に格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

総務省では、地方自治体が大学等高等教育機関と連携し、学生のフィールドワークを受け入れ、若者の視点を取り入れて実施する地域課題解決プロジェクト「ふるさとミライカレッジ」について、モデル実証事業を公募します。

つきましては、下記のとおり、令和 8 年度に実施する取組団体を募集いたしますので、貴都道府県各部局及び貴都道府県内の市町村に対し、本件について周知いただくとともに、事業実施を希望する部局及び市町村がございましたら、応募書類をご提出くださいますようお願い申し上げます。

#### 記

##### 1 公募するモデル実証事業について

###### (1) ふるさとミライカレッジとは

地方自治体が大学等高等教育機関と連携し、学生のフィールドワーク等を受け入れ、大学生等の若者の視点を取り入れて実施する地域課題解決プロジェクトであり、募集要領の要件をすべて満たすものをモデル実証事業として公募します。

###### (2) 事業の趣旨

ふるさとミライカレッジの取組を通じて、地域のキーマンとなる住民と大学生との交流を意図的につくったり、大学生を意図的に地域活性化に取り組む魅力的な大人に引き合わせたり、その地域活性化の取組の担い手として継続的な関わりをつくることで、外部人材の意見を柔軟に受け入れながら地域づくりを行うことのできるコミュニティ文化の形成等が期待できます。

本事業では、ふるさとミライカレッジの事業目的に対する有効性、取組の継続性、提案のモデル性等の評価基準を満たした取組を実施する都道府県、市町村をモデル団体として委託します。詳細については募集要領をご確認ください。

###### (3) 提案者 (応募できる地方自治体)

以下のいずれかに該当する地方自治体のみ応募可能です。

ア 三大都市圏外の市町村

イ 三大都市圏内のうち、条件不利地域を有する市町村、定住自立圏に取り組む市町村、又は人口減少率が高い市町村

ウ 都道府県 (ただしア又はイに該当する市町村でフィールドワークを行う場合に限る)

なお、「令和 6 年度補正 ふるさとミライカレッジモデル実証事業」の採択団体については、対象外とします。

(4) 採択件数

採択予定件数15件程度 ※2次公募については想定しておりません。

(5) 委託費

1件あたり、500万円を上限額とします。

2 応募書類

- (1) 様式1 公募・企画提案書
- (2) 様式2 プロジェクト概要
- (3) 様式3 経費計画書
- (4) その他補足資料

3 提出期限

令和8年2月26日（木）17時まで ※期限厳守

4 提出方法及び提出先

以下の電子メールアドレスまで提出願います。

e-mail : [furusato\\_mirai\\_college@soumu.go.jp](mailto:furusato_mirai_college@soumu.go.jp)  
[r7\\_furusato\\_mirai\\_college@nttdxpn.co.jp](mailto:r7_furusato_mirai_college@nttdxpn.co.jp)

※メールを送る際には上記2つの宛先にメールで送ること

5 その他

本事業の紹介（総務省ホームページ）

(URL) [https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/jichi\\_gyousei/c-gyousei/furusatomiraikarejji.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/furusatomiraikarejji.html)

【担当課】総務省地域力創造グループ地域政策課

担当：川合係長、山下事務官、宮内事務官

住所：〒100-8926

東京都千代田区霞が関2-1-2

TEL：03-5253-5523（直通）